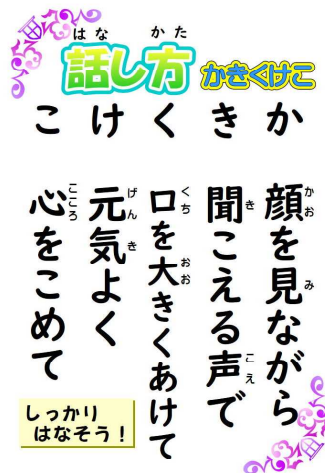
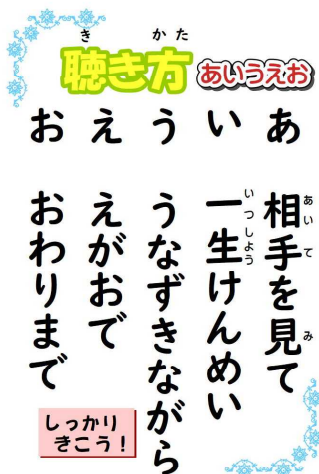


## 〈集計結果からみられる本校のよい表われ〉

○「そう思う」と答える児童の割合が、令和2年度前期のアンケートより10ポイント以上多くなった項目は次の通りです。

- ・友達と話し合いながら学び合うと、授業が分かりやすい。
- ・授業では、先生や友達にはっきりと伝わるように話している。
- ・授業では、先生や友達の話を理解しようと、話をしっかり聞いている。
- ・自分は学校やクラス、家での役割がわかり、自分の仕事をきちんと行うことができた。
- ・たてわり活動では、他の学年の仲間と仲良く助け合うことができた。
- ・ALT との授業が楽しい。



今年度、左のような「聴き方あいうえお」「話し方かきくけこ」を教室に掲示して指導してきました。その成果が学校評価に表れてきています。まだこのようにはできていないことが多いですが、授業の中でも「聴くときはどこを見ますか?」や「心をこめて話すには、どうしたらよいか?」など「聴く」「話す」のさらなるスキルアップを目指しています。

10月号では、「自分には、よいところがあると思う(自己肯定感)」について述べましたが、「自分は人の役に立っていると思う」ことを「自己有用感」といいます。これは学校や家庭において、子供に役割を任せ、達成できたときに「ありがとう。」や「助かったよ。」等の言葉をもらって感じるものです。人に認められると嬉しいですね。ぜひこのような体験を子供たちにたくさんしてほしいと思っています。ご家庭でお子さんに任せている仕事はありますか? 1回1回「ありがとう。」等の声をかけているでしょうか。この積み重ねが「生きる力」につながっていきます

○令和2年度前期学校評価より、新しく加わった項目や表現を変更した項目を前期と後期とで比較しました。

(A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない)

《児童》

項 目	前期 A 評価 割合 (%)	後期 A 評価 割合 (%)
何かにチャレンジすることができた。	73	81
自分は学校やクラス、家での役割がわかり、役に立っている。	46	65
学校や家で進んで読書をする事ができた。	52	38
ノーメディアデーに、自分のめあてをもって取り組んだ。	59	63

《保護者》

項 目	前期 A 評価 割合 (%)	後期 A 評価 割合 (%)
安全に生活することや災害発生時の対応について、家族で話し合っている。	8	7
お子さんは、家で、進んで読書をしている。	16	17
お子さんは、ノーメディアデーに、自分の決めためあてを意識して取り組んでいる。	18	24

今年度の重点目標に「挑戦しよう」、キャッチフレーズに「チャレンジ」という言葉があります。チャレンジというと、運動をまず思い浮かべてしまいますが、「あいさつ」でも「学習」でもチャレンジになるものがたくさんあることを知らせて取り組んでいます。失敗をおそれずチャレンジする子が増えてきました。

ノーメディアデーは少し評価が良くなってきています。この時代、メディアを0にするのはなかなか難しいことなので、「いつもはゲーム30分だけど、今日は10分にして20分読書をする」とか「ユーチューブを見るのを半分にして、手伝いをする」等、子供たちが決めたことを実践できるように手助けをしてあげてください。

【評価委員より】

今年度は、コロナの影響で、特に1年生の保護者の皆様は、入学式の後に休校となってしまう、とても不安なスタートだったのではないかと思います。また、修学旅行も中止にする学校もある中、修善寺小は実施できて本当に良かったと安心しました。やはり学校は子供たちの元気で賑やかな声がするのが1番です。子供たちの元気な姿は、わたしたちを元気にしてくれます。

最近、子供たちが農業の仕事を手伝うことが減ってきたように思います。5年生が米作りの体験をしていますが、その他にも、この地域だからこそできる体験をたくさんしてほしいです。そのために、わたしたち地域の大人たちが力を合わせ、協力していきたいと思っています。修善寺小の行事等でお役に立てることがありましたら、声をかけてください。

**貴重な記述形式のご意見をありがとうございました。すべての教育活動に反映できるものではありませんが、今後の参考にさせていただきます。下記にご紹介だけいたします。**

**※尚、個人的な内容の記述に関しましては割愛させていただきました。**

- ・今年初めて子供が学校に入り、コロナで行事や地域活動もなくなっていることもあって、親側が学校活動についてよくわからないままです。発表会なども、見に行ってもいいのも知らず、残念でした。例年とちがう分、細かく教えて頂けると助かります。
- ・下校時、広がって歩いたり突然走ったりふざけたりしているので、危険なので、いつも注意していますが、「帰りの会」などで先生からも言って頂けるといいなと思います。
- ・担任不在の中、他先生方が頑張って頂きありがたく思っていますが、やはり色々な面（勉強、生活）不安が多く、これからの対応のお知らせをいただきたいです。
- ・マスクをしていない先生を見かけました。最近また全国的に感染者が増えてきているので、児童教職員ともに、改めてマスクの徹底をお願い致します。
- ・様々な課外活動があり、勉強以外にも大切なことを学べることで、とても良いと思います。
- ・小学校生活に慣れて、自分からいろいろ挑戦ができるようになったようです。ありがとうございました。